

CATALOGUE

無墜落工法足場

- 墜落・転落災害防止に！
- 施工コストの削減に！
- 施工性の向上に！



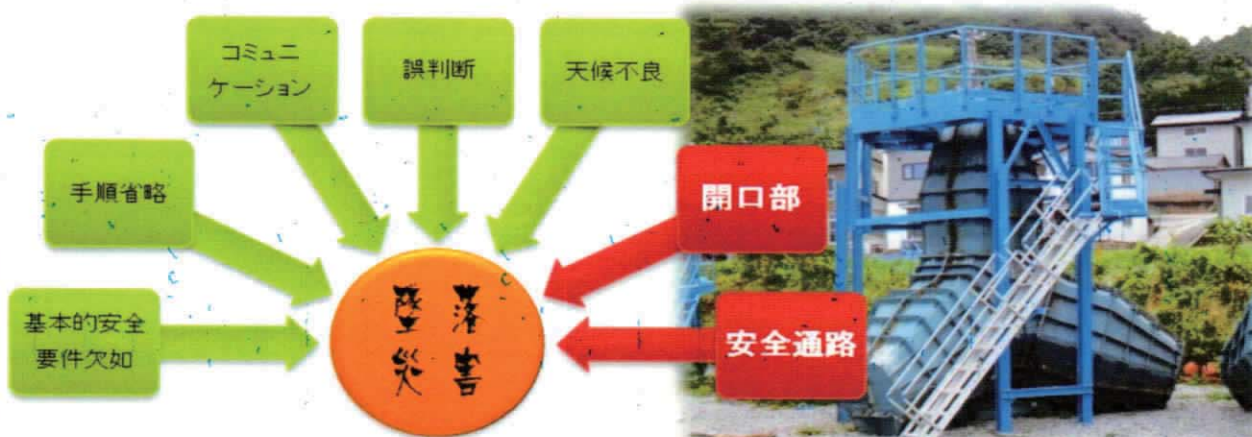
北海道知事承認 経営革新計画事業

無墜落工法足場

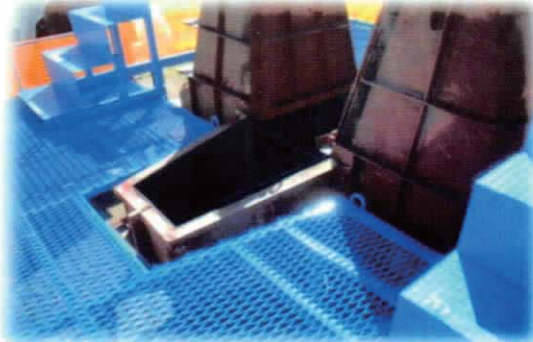
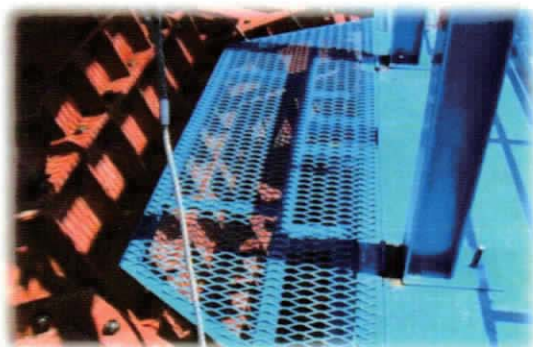
建設業の死亡災害の4割強 休業災害の3割強が墜落事故

死亡災害の墜落高さは、5.0m以下で60.9%を占めております。消波ブロックや魚礁ブロック等の型枠組立解体・打設・均し作業の作業床の高さは2m～4m程度の物が多く、比較的高さが低いことや寸法形状が複雑な為に、作業床の段差や開口部・手摺といった作業床の不備が多く、墜落災害に伴う要因を多く含んでいると言えます。

墜落災害における重要な7つの要因



災害形成要因の因子分析結果(総務省労働力調査特別調査)



消波ブロック・魚礁ブロックの製作における 墜落・転落災害を防止し、安全で作業効率の 良い作業床を提供します



事業の基本的方針

工事受注から製作工程までの期間を短縮し、組み合わせ自由な専用足場としての特性を生かし、安全を最優先課題として更なる付加価値を求めます。

